

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年1月10日（火）

### 2 確認箇所

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）

### 3 確認項目

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の状況

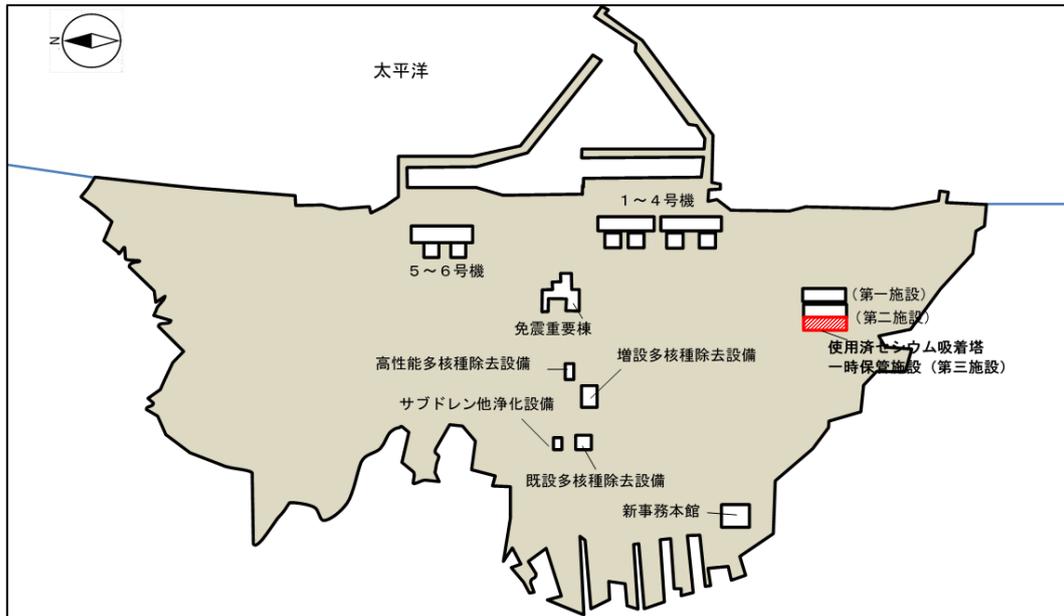
### 4 確認結果の概要

使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）（以下「第三施設」という。）では、既存のKURION用ボックスカルバートを撤去した跡にHIC用ボックスカルバートを増設する工事が行われていることから、前回に引き続き状況を確認した。（図1）（前回確認日：令和4年10月18日）

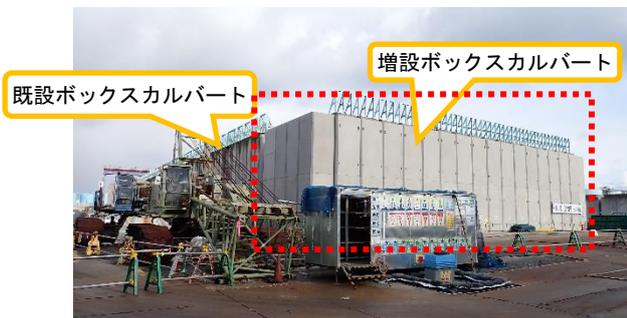
- ・計画されている192基分のHIC格納用のボックスカルバートの据付けが終了していた。（写真1）

なお、今回の増設により、第三施設のHIC保管容量は、3,456基から3,648基に増加する。

- ・増設エリアの南側には、ボックスカルバートの上端部に設置するHICの転落防止架台や遮へい用ボックスカルバートに充填する砕石が置かれていた。（写真1）（写真2）
- ・増設エリアの北東側では、据え付けたボックスカルバートの吸気孔口に、動物侵入防止用金網を設置するための準備作業（墨出し）が行われていた。（写真3）
- ・令和4年7月26日にトレーラから漏れた燃料油が流入した側溝の排水枡周囲は、土のうと吸着マットで養生されており、油類が漏えいした時の対策資材が備えられていた。（写真4）（燃料油漏えい事案の現地確認日：令和4年7月26日、7月27日、8月3日）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
第三施設の概観

(南西側から撮影)

※赤点線内が増設ボックスカルバート



(写真1-2)

増設ボックスカルバートの状況

(南側から撮影)



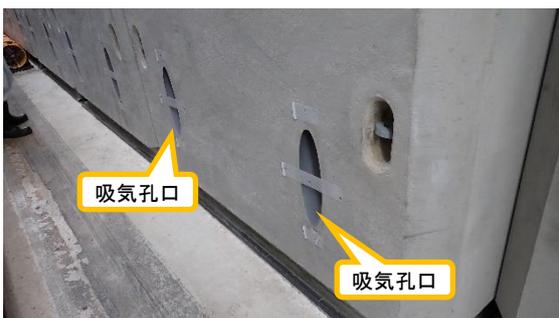
(写真 2 - 1)  
 転落防止架台の状況  
 (南側から撮影)



(写真 2 - 2)  
 遮へい用ボックスカルバート充填砕石の状況 (南東側から撮影)



(写真 3 - 1)  
 作業状況概観 (西側から撮影)



(写真 3 - 2)  
 吸気孔口の墨出し状況



(写真 3 - 3)  
 既設ボックスカルバート吸気孔口の  
 動物侵入防止用金網の設置状況  
 (参考)



(写真4)  
側溝排水柵の養生等の状況  
(南西側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。